



わんぱく 通信

2017年
4月
No.13

今月の
おすすめ
絵本

テーマ

はるをたのしもう！



あたたかくなってきましたね。はるになると、どうぶつはとうみんからめをさまし、
しょくぶつは、はなをさかせたり、むしはげんきにうごきだします！
みなさんもそとであそびたくなってきませんか！
どうぶつやしょくぶつ、むしたちにあいにいきましょう♪

『ふうとはなとたんぽぽ』



いわむらかずお//作
(童心社)

なかよしのふうとはなは、のはらへでかけました。すると、ふたりのなまえをほめてくれるてんとうむしにであい、たのしくあそびます♪

『しろいうさぎとくろいうさぎ』



ガス・ウィリアムズ//文・絵
まつおかきょうこ//訳
(福音館書店)

あるひのこと、くろいうさぎはなんだかげんきがありません。しろいうさぎがしんぱいすると、くろいうさぎは、ねがいごとをしているといいました。

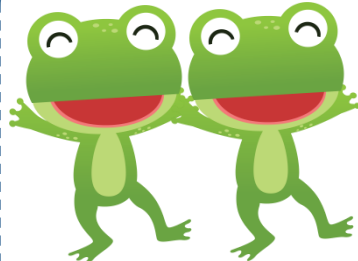
『いろとりどり』



マーカス・フィスター//作
谷川俊太郎//訳
(講談社)

からすたちがおしゃべりしていると、みたことのない、カラフルなとりがたおれてきた！はじめは、こわごわみてたけど、うたとダンスですっかりなかよしに！「クルカア♪クルカア♪」

『10ぴきのかえるのピクニック』



間所ひさこ//作
仲川道子//絵
(PHP研究所)

はるをまちわびていた10ぴきのかえるはピクニックにでかけて、まいごのねずみにであいます。ねずみのおうちをさがしにくくと、とんでもなくこわ~いいきものであってしまい…。